

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-1		事業名	環境教育の推進			
担当	環境局環境都市推進部推進課 吉津 211-2877						
全体計画							
事業内容	平成18年度に改定した「札幌市環境教育基本方針」で示す基本理念である、『持続可能な社会をつくるため、環境の保全・創造に向けた意識を持ち、自ら考え行動する「人」と「人と人とのつながり」を育てます』を具現化するための取り組みを以下の4点を柱にして進める。 人材の育成 情報の共有・活用 プログラムの作成 機会づくり・場づくり			<年度別の事業内容>			
				<平成19～22年度を通じて実施> ・環境教育に関する校外学習用バスの貸出 ・学校ビオトープの整備支援 ・環境教育関連施設連携事業 ・環境教育基本方針の進行管理 <平成19年度> ・環境教育に関するプログラムの策定とホームページの作成 ・小学生向けの環境副教材の改訂 <平成20年度> ・環境教育リーダーの追加養成 <平成21・22年度> ・それぞれの主体の連携強化・情報交換を進める機会や場の充実			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	・環境教育に関する校外学習用バスの貸出(94台) ・環境教育関連施設連携事業に関する検討 ・環境教育基本方針の進行管理(環境教育基本方針推進委員会の立ち上げ及び委員会の実施(2回)) ・環境教育に関するプログラムの策定とホームページの作成 ・小学生向けの環境副教材の改訂			・環境教育に関する校外学習用バスの貸出(110台) ・環境教育関連施設連携事業 ・環境教育基本方針の進行管理(環境教育基本方針推進委員会の実施(2回)) ・環境教育リーダーの追加養成			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
学校におけるエコライフ行動レポートの提出枚数(累計)			27,794枚	27万枚	40万5千枚	54万枚	54万枚
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 環境教育基本方針推進委員会の委員は、学識経験者、学校の教員、市民活動団体関係者、公募市民などで構成されており、市民参加により検討が行われている。							
企業等との連携・協働 [資金協力] - [人材協力] 環境教育プログラムの策定にあたっては、企業や市民活動団体の協力を得て検討を行っている。 [情報協力] 企業や市民活動団体の取り組みについて、環境教育プログラム等を通じて情報発信を行っている。 [その他の協力] - 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 環境教育プログラムや環境副教材はホームページ等で公開を行い、広く意見をいただくことにより、改良を図っていくこととしている。							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	4-2-1		事業名	環境教育の推進			
評価(成果)			課題				
<p>平成19年度には、環境教育の具体的な手引きとなるプログラムの策定、小学校向けの環境副教材の改訂を行うとともに、環境教育関連施設において様々な事業を実施した。さらに、「環境教育基本方針推進委員会」を立ち上げ、施策の進捗状況や効果などの評価・検証を行う体制を整備したところである。</p> <p>これらのことにより、環境教育の更なる推進が期待できる。</p>			<p>環境教育プログラムと環境副教材の周知・活用を進めるとともに、環境教育関連施設の連携強化が必要である。また、環境に関する情報提供の充実についても進めていく必要がある。</p> <p>これらの施策の進捗状況や効果などについては、引き続き評価・検証を行っていく必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>・環境教育に関する情報の共有・活用について、ホームページの充実を図ることなどにより進めていくこととする。</p> <p>・事業を行うにあたり、市民活動団体や企業との連携を重視し、様々な事業でその可能性を検討していくこととする。</p> <p>・環境教育関連施設の連携を図るための中核施設として環境プラザを活用することとし、さらに、環境プラザの展示物の更新についても、今後検討を進めることとする。</p>							
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	24,409	22,000	22,000	21,591	90,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	24,409	22,000	22,000	21,591	90,000
予算	事業費	24,409	18,770	-	-	43,179	
	財源内訳	国・道支出金	0	0			0
		市債	0	0			0
		その他	0	0			0
		一般財源	24,409	18,770			43,179
実績	事業費	17,662	-	-	-	17,662	
	財源内訳	国・道支出金	0				0
		市債	0				0
		その他	0				0
		一般財源	17,662				17,662
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				40.5%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
<p>(全体) 学校ピオトープについては、既存ピオトープの有効活用と各学校の情報共有を進めていくこととする。</p> <p>[19年度]</p> <p>[20年度]</p>							